

法・経済と文化主義

日本の公共性が歪んだ歴史を振り返る

講師：大橋 容一郎 先生（上智大学名誉教授）

略歴 1952年2月東京都生まれ。上智大学文学部で長く教え、同大哲学科長、文学部長等を歴任。多数の国公私立大学でも講義。2022年4月より同大名誉教授。上智大学グリーンケア研究所客員所員、日本フィヒテ協会会長。

業績 『カント全集』（岩波書店）、『フィヒテ全集』（哲書房）、『広辞苑第7版』（岩波書店）、『世界人名大辞典』（岩波書店）、『哲学思想事典』（岩波書店）、『哲学の歴史』（中央公論新社）など多数の全集・辞書を監修。ケアと身体の哲学・近代日本思想などに関する学術論文多数。専門は、カント哲学・近世現代哲学。

最近の動向 岩波書店『思想』に連載した近代日本哲学思想の書籍化と同時に、カントなどの基本著作翻訳の出版企画のまとめ役を務めている。

昭和初期、10年間にわたった高度成長とバブルがはじけた後、わずか15年のあいだに日本は自由主義・民主主義・文化主義を捨て、軍国主義・国家主義・扇動文化路線へと急速に傾斜していきました。今日われわれがまちがった道を繰り返さないためには、歪んだ道の歴史を知ることが重要です。大正から昭和の精神史を振り返ります。

これまで （第1回）旧教育基本法と日本国憲法の成立、（第2回）教育勅語と日本国憲法、
と今後 （第3回）公共性と公開性、（第4回）SDGsと日本国憲法のすがた
（第5回）政治倫理・法倫理と道徳性

日時： 3月30日(土)14:00～16:30 場所： 大橋先生のご実家 & オンライン

申込み方法①： 会場参加(13:40に 丸ノ内線新高円寺駅改札*に集合。)

次のURL又はQRコードからお申込みください。

<https://forms.gle/9s8fW4L8wB67BJi6>

*丸の内線 新高円寺駅 荻窪行きホームの改札出口に 13:40(厳守)に集合



申込み方法②： オンライン及び事後配信 次の URL 又は QR コードからお申込みください。

(当日は時間が取れない方も、事後録画配信で参加できます。)

<https://begleiten240330.peatix.com/>

*ZoomのURL:お申込み確認後、3月30日(土)13:00～13:30

にZoomのURL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。



主催:ベグライテン HP: <http://begleiten.org/>

FB: <https://www.facebook.com/begleiten2/> Twitter: <https://twitter.com/Begleiten2001>

問合せ・連絡先: 関根和彦 090-9146-6667 k_sekine@f7.dion.ne.jp